

榎倉香邨氏寄贈作品展

えの
くら
こう
そん
榎倉香邨の書

— 牧水をかく —

牧水短歌を書で表現することをライフワークとする現代最高峰の
かな書道家、榎倉香邨氏。1月に宮崎県立美術館で個展を開催
しましたが、それを記念して出展作品のうち19点を日向市に寄贈
されました。

今回はその中から17点を展示します。時代を超え、牧水と出会っ
て生まれた榎倉先生の作品を、どうぞご鑑賞ください。



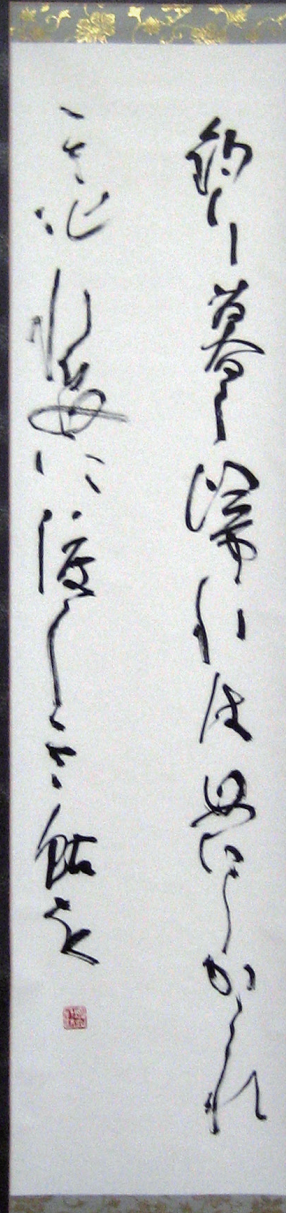
榎倉香邨氏

会期／自 令和元年12月1日（日）
至 令和2年1月19日（日）
会場／若山牧水記念文学館

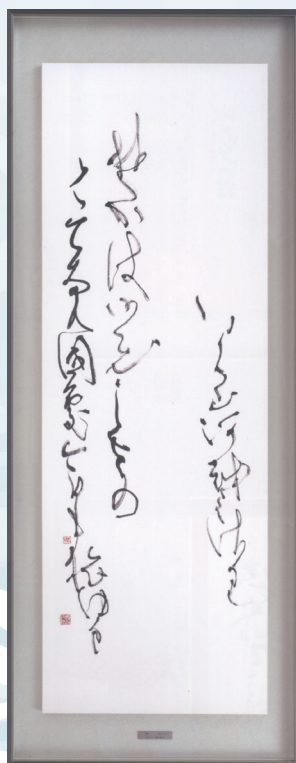
現代書道最高峰の「かな」で表現する牧水短歌とその心

あるご縁で歌人伊藤一彦先生の若山牧水のお話を聞く機会を得ました。そのお話に感動して以来、牧水に心酔し牧水から離れることが出来なくなりました。全国の牧水ゆかりの地を訪問したり、お孫さんの榎本篁子先生や若山聚一先生とお出合いするに及びその思いは一層強くなつていきました。それまでは書の題材は何でもよかったです。今は43年しか生きなかつた牧水に憑かれている私に驚いています。(略)

(宮崎県立美術館での個展あいさつより)



半折軸「母情」／釣り暮し帰れば母に叱られき叱れる母に渡しき鮎を



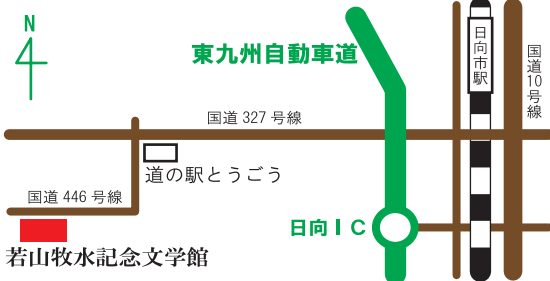
額装「旅」／幾山河越えさり行かば寂しさのはてなむ国ぞ今日も旅ゆく



額装「父の声」／ひとを憚りてわれを叱れる父の声
きかむとして先づ涙おちぬれ

このほか「山ざくら」「恋の瞳」など17作品を展示します。ぜひ実物をご覧ください。

アクセスマップ



■利用あない■

- 【開館時間】9:00~17:00 (入館は16:30まで)
- 【休館日】月曜日(1月13日は開館)、12月29日~1月3日
- 【入館料】小・中学生/100円 高校生以上/310円
(20名以上の団体は2割引)
- 【お問合せ】TEL / 0982-68-9511 FAX / 0982-68-9512
- 【公式HP】www.bokusui.jp

